



平成 21 年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 東 洋 合 成 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 木 村 正 輝
(J A S D A Q コード番号 4970)
問 い 合 せ 先 常 務 取 締 役 経 営 企 画 部 長 木 村 有 仁
電 話 番 号 0 4 7 - 3 2 7 - 8 0 8 0 (代 表)

個別業績予想の修正および連結決算の開始

ならびに平成22年3月期連結業績予想に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 5 月 12 日に公表した個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、平成 22 年 3 月期第 1 四半期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日）より、連結決算に移行いたしましたので、平成 22 年 3 月期の連結業績予想を併せてお知らせいたします。

記

1. 個別業績予想数値の修正

(1) 平成 22 年 3 月期 第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）
(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 |
|------------------------------------|-------|--------|--------|--------|
| 前回発表予想 (A) | 5,027 | △1,050 | △1,131 | △1,141 |
| 今回発表予想 (B) | 5,600 | △900 | △950 | △1,000 |
| 増減額 (B-A) | 573 | 150 | 181 | 141 |
| 増減率 (%) | 11.4 | — | — | — |
| (ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期) | 7,731 | 68 | 24 | 14 |

(2) 平成 22 年 3 月期 通期個別業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）
(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|--------------------------|--------|--------|--------|--------|
| 前回発表予想 (A) | 11,600 | △1,600 | △1,800 | △1,900 |
| 今回発表予想 (B) | 11,800 | △1,300 | △1,500 | △1,600 |
| 増減額 (B-A) | 200 | 300 | 300 | 300 |
| 増減率 (%) | 1.7 | — | — | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成21年3月期) | 12,200 | △673 | △892 | △964 |

(3) 修正の理由

第2四半期累計期間の業績は、第1四半期に入り事業環境が好転し、主力の感光性材料の需要が増加していることから、売上高は前回予想を上回る見込みです。

また、前期より実施しておりますコストダウン施策等により、営業利益、経常利益、四半期純利益とも、前回予想値を上回る見通しです。

なお、通期の業績見通しにつきましては、市場環境に不透明感が残るものの、売上高は第2四半期累計期間の業績が反映され、前回予想を上回る見込みです。営業利益、経常利益、当期純利益につきましても、第2四半期累計期間と同様の理由により、前回予想値を上回る見通しです。

2. 連結決算の開始について

当社は、株式会社トランスパレント社を今後の有力な成長分野として見込み、平成19年11月に同社の株式を取得（子会社化）いたしました。現在、同社はマーケティング活動を本格化させております。今後、商業化に向け、当社における重要性が増す見込であるため、平成22年3月期第1四半期より同社を当社連結対象といたしました。

なお、今期の当社業績に与える影響は軽微であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（単位：百万円）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|
| 第2四半期 連結累計期間 | 5,600 | △910 | △960 | △1,010 |
| 通期 | 11,800 | △1,320 | △1,520 | △1,620 |

（平成22年3月期第1四半期より連結財務諸表を作成しておりますので、対前期及び対前年同四半期増減額および増減率につきましては記載しておりません）

<連結業績予想の概要>

同社を連結対象子会社としたことに伴う今期の当社業績に与える影響は軽微であります。

以 上

（注）上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後様々な要因によって記載の予想と異なる結果となる可能性があります。